

招待講演

発見し・はぐくみ・かたちにする 知の広場



山口大学 理工学研究科

古賀 毅 准教授



東京大学 計数工学科卒業。
1998年より日産にてスカイライン等の
新車開発に従事。2005年 工学博士、
2006年 東京大学特任准教授を経て、
2011年より山口大学機械工学専攻 准教授。

専門は、材料力学を基盤とする設計工学、
および技術経営による製品開発の方法論。



講演内容

ご案内

日時: 2013年11月18日(月)

時間: 13:00~14:30

場所: 2002教室

テーマ:

「モデルベース開発と、日本の若者を元気にする
アジア創造設計プロジェクト」

内容:

近年、自動走行する掃除ロボットやスマート
フォン、パーソナルモビリティなどに代表される
極めて設計自由度が大きい領域において、イノ
ベーションが多く生じています。設計において高
い技術力と創造力を両立するため、制御装置と
制御対象の機能をモデル化して活用するモデル
ベース開発の方法論を概説し、広大な設計解空
間からアジア等新興国特有のニーズを掴み形に
する手法と具体例を紹介します。

山口大学 理工学研究科
機械工学専攻
古賀 毅 准教授による
講演を開催します。

学生、教員の皆様の多数
のご参加をお待ちしてい
ます。

発見し・はぐくみ・かたちにする 知の広場



問い合わせ先: 機械情報工学科 専任講師 井上全人 m_inoue@meiji.ac.jp

